

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の独自の理念を抱えつつも、役員・管理者・職員がその理念を十分に理解・認識して、日常の業務に携わっていないところがある。	運営理念は、その時の利用者の状態や生活習慣の違いなどを加味して、特に介護業務に従事する職員の意向を組み入れながら、利用者の最も良好な生活が営める理念を掲げたい。	その時、その状況に合った理念を掲げるため、カンファレンスなどで理念の在り方を分析・検討・協議し、今何が一番利用者の共同生活で求められるかを確認して運営理念を作成したい。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を開催しても、委員の出席が少なく、委員から会議の頻度が多すぎるといった意見が聞かれる。そのため一部委員の交代や、増員する必要性が考えられる。	一部委員の交代を行い、委員の増員を図り、運営推進会議の機能を向上させたい。	一部委員の交代を図り、加入町内会の福祉や介護に関心の旺盛な方、また、隣接町内会の役員に呼びかけて、委員に加わっていただき、運営推進会議の機能向上を図りたい。	12ヶ月
3	35	日中の災害時は比較的勤務者が複数存在しており、近隣職場や住民の協力が得やすい状況にある。しかし、夜間は夜勤者が現状では1名であり、地域住民や職員の協力を求め難い時間帯である。	夜間の災害時においても、地域住民や消防団員の協力を求めるため、認知症高齢者の介護施設として、日頃から呼びかけ関心と理解を求め、協力体制を確立したい。	当ホームが所在する地域は純商業地であるため、町内会活動は消極的である。当該町内会の近隣住民をはじめ商工青年部・消防団員・民生委員の積極的な協力を求め、消防署と協議してこの地域のグループホームにあったマニュアルを作成して、より迅速で確実な災害(火災・地震等)対策を早い時期に確立したい。	12ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。